### 国営かんがい排水事業 大利根用水地区

#### 事業の概要

本事業は、千葉県の北東部に位置し、旭市、匝瑳市、香取郡東庄町及び山武郡横芝光町にまたがる 8,832haの農業地帯において、施設の維持管理の費用と労力の軽減及び農業用水の安定供給と湛水被 害の防止を図るため、農業水利施設の機能を保全するための整備を行うものである。

#### 事業の目的・必要性

本地区の営農は、水稲を中心に、水田の畑利用による小麦、ねぎ等の土地利用型作物のほか、スイートコーン、トマト、キャベツ等を組み合わせた農業経営が行われている。

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営大利根用水土地改良事業(昭和45年度~平成4年度)により整備されたが、造成後約30年が経過し、揚排水機場及び用排水路にあってはひび割れ、摩耗等の発生、施設機械設備にあっては機器の故障等による施設の性能低下が生じており、今後、さらなる性能低下の進行により施設の維持管理に多大な費用と労力を要するとともに、農業用水の安定供給と湛水被害の防止に支障を来すこととなる。

このため、本事業により農業水利施設の機能を保全するための整備を行うことにより、施設の長寿命化、施設の維持管理の費用と労力の軽減、農業用水の安定供給及び湛水被害の防止を図り、農業生産性の維持、農業経営の安定及び農地等の保全に資するものである。

### 事業の効率性

・総費用総便益比の算定

	- > 1, 1, 1, 1 = 0 + 1 = 1 = 1 = 1					
	区分	算定式	数	値	備	考
総費用(現在価値化)		1=2+3	54, 97	0百万円		
	当該事業による費用	2	2,87	7百万円	当該事業費3	,700百万円
	その他費用	3	52, 09	2百万円		
評価期間(当該事業の工事期間+40年)		4		50年	工事期間 平	成26~35年度
総便益額(現在価値化)		5	84, 00	3百万円		
総費用総便益比		6=5÷1		1. 52		
_		_	,			

- (注1) 総費用とは当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用であり、評価期間中 の施設の資産価額、整備費等である。
- (注2) 百万円単位で四捨五入しているため、数値は算定結果と合わない場合がある。
- (注3) 数値は土地改良法に基づく法手続きを経て確定するため、現時点では暫定値である。

#### • 年効果額 (便益額)

本事業の実施により、既存施設の機能が維持され、用水の安定供給が確保されること及び排水条件が維持されることにより、事業を実施しなかった場合と比較して、年間4,175百万円相当の作物生産量の維持・向上、21百万円相当の営農経費の増、301百万円相当の維持管理に係る経費の増及び76百万円相当の災害防止による被害軽減額により、年間3,930百万円相当の事業効果の発現が見込まれ、農業経営の安定が図られる。

作物生産効果 4,175百万円 営農経費節減効果 △ 21百万円 維持管理費節減効果 △ 301百万円 災害防止効果 76百万円 計 3,930百万円

(注)百万円単位で四捨五入しているため、数値は算定結果と合わない場合がある。

### 日程・手続

平成25年度から、土地改良法に基づく土地改良事業計画の概要の公告等の手続きが開始される予定である。

### 事業に対する決議

平成25年2月19日に関係市町及び土地改良区からなる大利根用水地区国営施設機能保全事業推進協議会において、平成26年度事業実施に向けた推進について了解を得たところであり、平成25年3月14日に千葉県大利根土地改良区総代会及び平成25年3月29日に千葉県干潟土地改良区総代会において、平成26年度事業着工要求について各々決議された。

### その他

#### 事業推進体制

平成24年11月12日に設立された大利根用水地区国営施設機能保全事業推進協議会により、事業を推進する。 (構成:旭市、匝瑳市、香取郡東庄町、山武郡横芝光町、千葉県大利根土地改良区、千葉県干潟土地改良区)

#### • 維持管理体制

既存施設の改修を行う事業であり、管理委託協定により管理体制が整備されていることから、現在の管理者が引き続き管理する。(管理者:千葉県、千葉県大利根土地改良区、千葉県干潟土地改良区)

### • 営農支援体制

大利根用水地区国営施設機能保全事業推進協議会に営農部会を設け、千葉県海匝農業事務所、千葉県香取農業事務所、千葉県山武農業事務所、ちばみどり農業協同組合、かとり農業協同組合を加えて、営農支援体制を整備している。

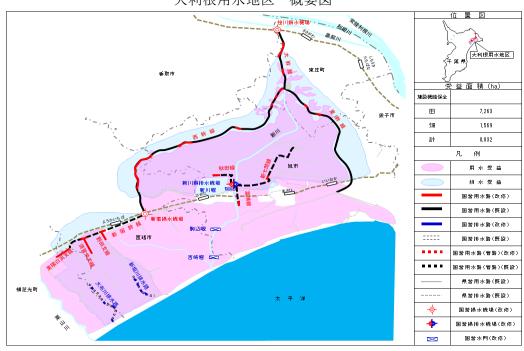
### 評価担当部局

農村振興局水資源課

#### 概要図

1. 受益面積	8,	832ha			
2. 受益者数	10,	235人			
3. 主要工事計画	工 種	数 量	事	業	費
	揚水機場(改修)	3 箇所			2,565百万円
	排水機場(改修)	1 箇所			854百万円
	用水路(改修)	9.3km			229百万円
	排水路(改修)	0.2km			52百万円
4. 国営総事業費					3,700百万円

### 大利根用水地区 概要図



# 平成26年度新規地区採択チェックリスト

# (1) 国営かんがい排水事業

(局名:関東農政局)(地区名:大利根用水)

### 1. 必須事項

項目	評価の内容	判定
1. 事業の必要性 が明確であるこ と。 (必要性)	・農業生産性の向上、農業総生産の維持・増大、農業生産の選択的拡大、農業構造の改善等の観点から、当該事業を必要とすること。	0
2. 技術的可能性 が確実であること。	・地形、地質、水利状況等からみて、当該事業の施行が技術的に可能であること。	
3. 事業の効率性 が十分見込まれ ること。 (効率性)	・当該事業のすべての効用がそのすべての費用を償うこと。	0
4. 受益者負担の 可能性が十分で あること。 (公平性)	・当該事業の費用に係る受益農家の負担が、農業経営 の状況からみて、負担能力の限度を超えることとは ならないこと。	0
5. 環境との調和 に配慮している こと。	・当該事業が環境との調和に配慮したものであること。	0
6. 事業の採択要 件を満たしてい ること。	・事業実施要綱・要領に規定された事業内容、採択基 準の要件に適合していること。	0

項目を満たしている場合は「○」とする。

項目欄の()には、主として考えられる観点を記述している。

# 平成26年度新規地区採択チェックリスト

# (1) 国営かんがい排水事業

(局名:関東農政局)(地区名:大利根用水)

### 2. 優先配慮事項

【効率性・有効性】

評価項目		〔目	₹₩ /## +##	単位	<b>≅</b> ₩ /π*	<b>表在</b>
大項目	中項目	小項目	評価指標		評価結果	評価
効率性	事業の経済	性・効率性	①事業費の経済性・効率性の確保 ②コスト縮減についての具体的配慮	_	00	A
有効性		農業生産性の 維持・向上	土地生産性及び労働生産性の維持・向上 効果額(受益面積当たり)	千円/ha ·年	436	A
		野菜・果樹の 産地形成	野菜指定産地・果樹濃密生産団地の指定 作物の計画作付面積割合 (受益面積当たり)	%	8. 0	В
	農業の持 続的発展	農業の持望ましい農業 売的発展 構造の確立	認定農業者の割合 (総農家当たり)	%	21. 4	A
	NOCH THE NX	竹びしくが正立	経営耕地面積(一戸当たり)	ha/戸	1.8	A
		農地の確保・ 有効利用	耕地利用率、作付面積増加率	%	93. 8 0. 1	В
		農業生産基盤 の保全管理	施設の更新等整備の緊急性	_	A	A
		の床主旨庄	戦略的な保全管理に向けた更新整備計画 の作成	_	A	A
	農村の振興	地域経済への 波及効果	他産業への経済波及効果額 (受益面積当たり)	千円/ha ·年	_	_
		地域用水機能 の維持・増 進、水資源の 有効活用(快 適性の向上)	地域用水効果額(受益面積当たり)	千円/ha ·年	_	_
		再生可能エネ ルギーの導入	小水力発電等の再生可能エネルギーの導 入	_	_	_
	多面的機 能の発揮	環境機能の維 持・増進	環境関連効果額 (受益面積当たり)	千円/ha •年	_	_

# 【事業の実施環境等】

評価項目		Į 🗏	評 価 指 標	単位	<b>並仁</b>	評価
大項目	中項目	小項目	計 畑 拍 保	半世	評価結果	7年7月11日
事業の 実施環 境等	環境への配慮	生態系	①地域や事業の特性を考慮した調査・検討 ②環境情報協議会の意見を踏まえた生態 系配慮 ③地域住民の参加や地域住民との合意形 成への取組 ④維持管理、費用負担及びモニタリング 体制等の調整状況	I	a a a	A
		景観	①地域や事業の特性を考慮した調査・検討 ②環境情報協議会の意見を踏まえた景観 配慮 ③地域住民の参加や地域住民との合意形 成への取組 ④維持管理、費用負担及びモニタリング 体制等の調整状況	l	a a a	A
	関係計画との連携		関係都道府県や市町村の農業振興計画と 本事業との整合性	_	A	A
	関係機関と	の協議	①河川管理者との協議(予備)の状況 ②漁協との協議(予備)の状況 ③その他着工前に重要な協議(予備)の状況	_	b _ _	В
	関連事業との調整		①事業主体から概略構想(関連事業調書) の提出 ②共同事業(事業内容、事業費、アロケ ーション等)の事前了解	_	_	_
	地元合意		①事業実施に対する受益農家の同意状況 ②事業実施に対する関係市町村の同意状況	_	a a	А
	事業推進体制		①事業推進協議会の設立 ②事業推進協議会から着工要望の提出	_	a a	A
	維持管理体制		①予定管理者の合意 ②維持管理方法と費用負担に関する予定 管理者との合意	_	a a	A
	営農支援体制		営農推進組織等(営農支援体制)の設立状況	_	A	A

# 平成26年度新規地区採択チェックリスト

# (1) 国営かんがい排水事業

(局名:関東農政局)(地区名:大利根用水)

# 3. 特定監視項目(国営かんがい排水事業)

項目	評 価 の 内 容	判定
1. 地質状況	・地質状況に基づいた施設計画としている。	
2. 受益面積	・最近年の面積を把握している。	0

項目を満たしている場合は「○」とする。